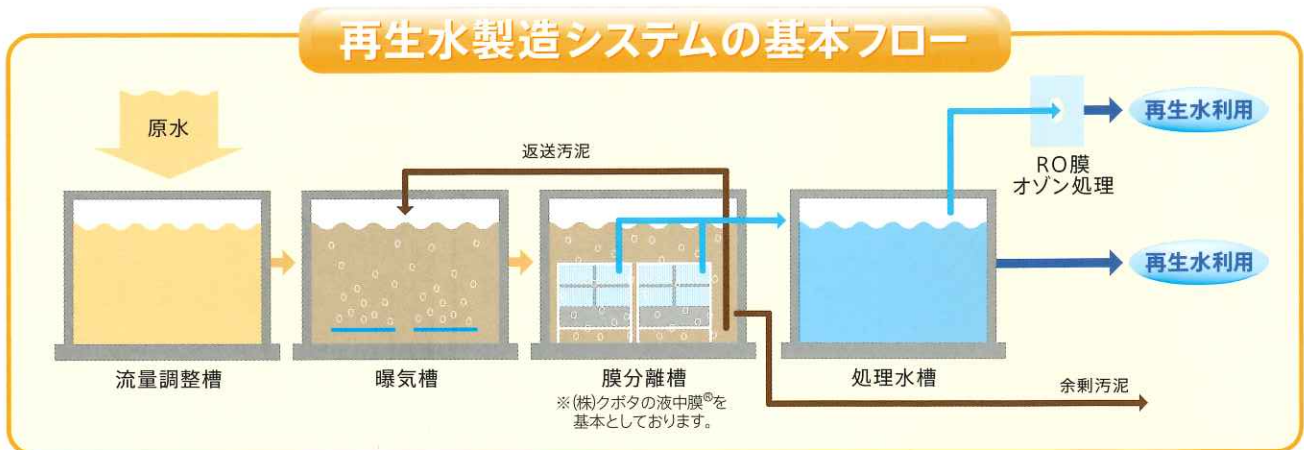


再生水製造システムが拓く 新しい水の循環の形――

「再生水製造システム」の基本は、浸漬型膜分離装置(MF膜)による「膜分離活性汚泥法」。

「再生水」は、用途に応じてRO膜、オゾン処理などでさらに浄化することにより、再利用法が拡大。

従来法より保守管理も容易で、上下水道料金も削減し、「循環型社会」の形成に貢献するシステムです。



対象となる施設

- ◆ 食品工場※ ◆ 飲料工場 ◆ 機械製造工場 ◆ 薬品工場 ◆ 半導体工場 ◆ 石油化学工場
- ◆ 駅ビル ◆ ホテル ◆ 病院 ◆ 学校 ◆ 車両洗車場 ◆ 大型商業施設
- ◆ リネン工場 ◆ 空港 ◆ 発電所 ◆ 下水処理場 ◆ 廃棄物最終処分場 など

※食品工場製造工程排水 リサイクルシステム 実用新案登録済 登録第 3149019 号

再生水の幅広い用途

